



2010年5月6日

各位

東京都品川区南大井六丁目25番3号
日本通信株式会社
代表取締役社長 三田 聖二
(コード番号: 9424)
問合せ先 代表取締役専務 COO 福田 尚久
電話 03-5767-9100 (代表)

日本通信、モバイル・キャリア向け新規事業 (MCNE) を開始

日本通信株式会社 (以下、「日本通信」という) は、従来から取り組んでいる MVNO 向けイネイブラー事業に加え、新たにモバイル・キャリア (携帯/無線設備事業者) 向けイネイブラー事業に参入し、第1弾として、地域 WiMAX 事業者向けイネイブラー事業を開始することを決定しましたので、お知らせいたします。

日本通信は、MVNO 事業のリーダーとして、新たに MVNO 事業を開始する事業者に向けて、ネットワークの提供や認証・課金システムの提供、新サービス・製品の開発等を行うイネイブラー事業を MVNE 事業 (Mobile Virtual Network Enabler) として提供してまいりました。これは、携帯/無線系の技術、端末及びネットワーク構成、法制度等が固定系に比べて格段に複雑であることから、新たに MVNO として参入する際の大きな障壁になっているからです。日本通信は、MVNO 事業を発想し、実現してきた過程で蓄積したノウハウやスキルを活用して、MVNE 事業に取り組んできたものです。

モバイル事業の水平分業化が進展する中、モバイル・キャリア (携帯/無線設備事業者) の世界的な潮流として、基地局、あるいは認証・課金系システムをアウトソースしている事業者が増加しています。このような背景のもと、日本通信は、モバイル・キャリア向けにイネイブラー事業を行う MCNE (Mobile Carrier Network Enabler) 事業を新たに開始いたします。その第1弾が、本日発表した地域 WiMAX 事業者向け MCNE 事業なのです。地域 WiMAX 事業者は、基地局システムを自社構築しながら、日本通信が提供する「共用 CSN サービス」を利用することで、認証・課金システムをアウトソースすることが可能となり、相互認証や新サービス開発等の面で大きなメリットを享受できるようになります。

MCNE 事業の第2弾として、日本通信は既に米国のモバイル・キャリアとの間で、認証・課金システムの提供を協議し、試験用システムの提供を間もなく開始する段階に至っています。これは、日本市場向けに提供しているサービスを、米国のモバイル・キャリアが米国のお客様向けに提供するものです。データ通信が急速に普及しつつある米国では、従来、定額の月額請求が一般的でしたが、アップル社のタブレット端末「iPad」の発表とともに注目度が上がったプリペイド型あるいはチャージ型の需要が高まっており、日本通信はこれらの認証・課金システムを、モバイル・キャリア向けに提供するものです。

モバイル・ネットワークは日本が世界をリードしています。日本通信は、ここ日本市場で培った技術・ノウハウ・スキルを最大限に活用し、国内外の MVNO 向けに、さらには国内外のモバイル・キャリア向けに、日本通信のプラットフォームを広くご提供してまいります。

以上

■日本通信株式会社 会社概要

社名： 日本通信株式会社（大証ヘラクレス市場：9424）

代表者： 三田 聖二（代表取締役社長）

設立： 1996年5月24日

事業内容： ●MVNOのパイオニアとして、MVNEおよびMVNO事業を展開
●インフィニティケアの名称で法人向けデータ通信サービスをEnd to Endで提供
●bモバイルの名称でインターネット接続商品を提供
●通信電池のコンセプトで機器組み込み型通信サービスを提供
●MVNO向けに、モバイル・ネットワーク、技術、ノウハウ等を提供

*インフィニティケア、bモバイル及び通信電池は日本通信株式会社の登録商標です。文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。